

平成 22 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社 テ ス ク
代表者名 代表取締役社長 梅田 涉
(コード番号 4349 名証第2部)
問合せ先 取締役管理部長 岡本 匡弘
(TEL. 052-651-2131)

投資有価証券評価損および関係会社株式評価損の計上に関するお知らせ

当社が保有する投資有価証券および関係会社株式のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 23 年 3 月期第 2 四半期において減損処理による投資有価証券評価損および関係会社株式評価損を計上する必要が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期における有価証券評価損

(A) 平成 23 年 3 月期第 2 四半期会計期間（平成 22 年 7 月 1 日から平成 22 年 9 月 30 日まで）の有価証券評価損の総額（=イ-ロ）	20 百万円
(イ) 平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 22 年 4 月 1 日から平成 22 年 9 月 30 日まで）の有価証券評価損の総額	20 百万円
(ロ) 直前四半期（平成 23 年 3 月期第 1 四半期）累計期間（平成 22 年 4 月 1 日から平成 22 年 6 月 30 日まで）の有価証券評価損の総額	—

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、3 月 31 日です。

○ 純資産・経常利益・当期純利益に対する割合

(B) 平成 22 年 3 月期末の純資産	1,207 百万円
(A/B × 100)	1.6%
(イ/B × 100)	1.6%
(C) 最近 5 事業年度の経常利益の平均額	50 百万円
(A/C × 100)	40.0%
(イ/C × 100)	40.0%
(D) 最近 5 事業年度の当期純利益の平均額	16 百万円
(A/D × 100)	125.0%
(イ/D × 100)	125.0%

2. 今後の見通し

当社は、この評価損を平成 23 年 3 月期第 2 四半期会計期間において特別損失に計上いたします。

平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間及び同通期予想につきましては、平成 22 年 10 月 29 日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上